

参議院議員 比例代表(全国区)

赤池まさあき

国政ニュース

～国づくり、地域づくりは、人づくりから～



日々勉強!
結果に責任!

教科書に海事産業が初記載

長年の要望を受けて、小五社会の教科書に海事産業が初記載!

新年度に入り、新元号「令和」が公表され、御代替わりに向けて、御祝いの声があがっています。常日頃のご指導に心より感謝申し上げます。引き続き、海事産業振興のため、全力を尽くしてまいります。

●海洋教育の充実へ

我が国は海洋立国にもかかわらず、海離れが顕著となつてきており、海洋教育の推進が急務です。平成二十八年私は官民の関係者を集め「海洋教育推進プロジェクト」を設立しました。その年の七月「海の日」には、安倍総理から「二〇二五年までに、全ての市町村で海洋教育が実践されることを目指す」と宣言して頂きました。

●学習指導要領が改訂

そして、一昨年三月文部科学大臣告示の学習指導要領に、海洋関係の記載が充実しました。

小学校社会科五年生において、「海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成」が初めて記載され、そして「貿易や運輸は、原材

料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解することとなりました。

さらに、文科省では同要領の解説書を作成しました。「輸送に着目するとは・・・貨物船やカーフェリーなどのよる海上輸送」「交通網の広がりに注目するとは・・・航路・海運：運輸業や倉庫など物流に関わる人々の働きや港湾：「地域の实情に応じた、自動車や造船」と産業名が列挙されたのです。

●検定教科書が公表

それを受けて、各出版会社が教科書を作成して、昨年度文科省の検定を受け、それが三月二十六日に公表されました。

小学校社会科の五年生の教科書を発行している全三社すべてに、海事産業が初記載されました。

東京書籍では、「くらしを支える造船業」として、国内外の海運の比率グラフを掲載し、「造船所で働く人の話」を掲載。「自動

車を運ぶ船」や「横浜港に入港する船」「東京港に入るコンテナ船」「フェリーによる輸送」「原油を運ぶタンカー」の写真が掲載されて、説明されています。

教育出版では、「自動車運搬の船長の話」が紹介されています。「原油タンクとタンカー」「コンテナ船と名古屋港」の写真、「原油タンカーの航路」地図、貿易の流れを整理する図には、船の重要性が分かるようになっていきます。

日本文教出版では、国外輸送は「船が九九・六%」、国内は「船が四四・一%」とのグラフが掲載され、「神戸港」「タンカー」「コンテナ船」の写真が活用され、説明されています。

この教科書は今年各地の教育委員会で採択され、来年四月から学校で使用されます。今後、教師の指導方法への支援が課題となつてくると思います。

引き続き海洋教育の充実、海事産業の振興に全力を尽くしてまいります。

(赤池まさあき)



安倍晋三総理と
ともに!

赤池 誠章(まさあき)

昭和三十六年山梨県生まれ。明治大学卒。松下政経塾出身。専門学校長を経て、衆議院議員に当選。清和政策研究会(安倍晋三相談役、細田博之会長)に所属。平成二十五年の参院選比例代表全国区で国政復帰。国土交通委員会理事、文部科学大臣政務官、参議院文教科学委員長等を務め、現在、自民党文部科学部会長二期目、海事振興連盟(衛藤征士郎会長)常任理事、海洋教育推進プロジェクト座長。

《国会事務所》

〒100-8962
千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館524号
TEL: 03-6550-0524
FAX: 03-6551-0524
HP: <https://www.akaike.com>

【自由民主党 党員募集】

現在自民党では党員を募集しています。詳細は事務所まで。



参議院議員 比例代表(全国区)

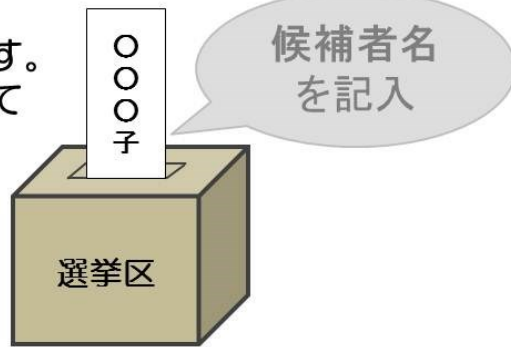
赤池まさあき

～ 国づくり、地域づくりは、人づくりから ～

《参議院議員選挙の投票方法》

1 枚目：都道府県選挙区候補者名を書いて投票

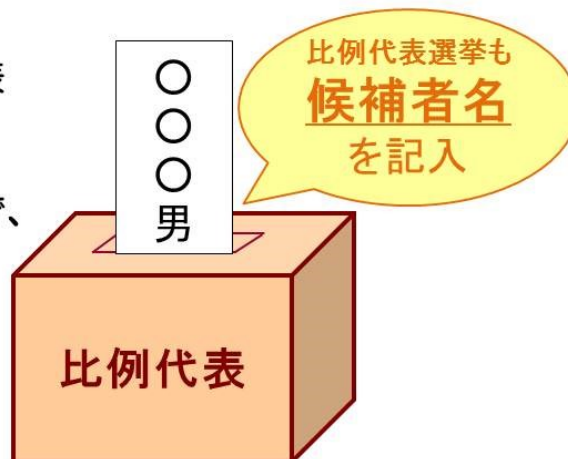
1枚目の投票用紙は選挙区用です。
都道府県選挙区候補者名を書いて
投票します。



2枚目：お住まいの地域にかかわらず、 全国区の「候補者名」を書いて投票 (政党名でも可)

2枚目の投票用紙が比例代表
選挙区用です。

お住まいの地域にかかわらず、
全国すべての方が
候補者名を書いて投票
できる選挙です。(政党名でも可)



※ 比例代表選挙は、政党名およびその政党に属する候補者個人への投票数の合計に応じた各政党への議席配分から、「候補者名」での投票数の多い順に当選者が決まる非拘束名簿式です。